

ともに
成長するための
小児在宅医療を
目指して

プログラム

- 9:50
開会挨拶 田村正徳 (埼玉医科大学総合医療センター小児科)
- 10:00~11:30
一般演題
- 11:50~12:40
特別講演 1
「小児・新生児集中治療から在宅へ
～先進医療から生活への発想転換の重要性～」
渡部晋一 (倉敷中央病院小児科部長)
- 12:40~13:30
特別講演 2
「地域療育システムにおける小児在宅支援」
北原信 (鳥取県立総合療育センター)
- 13:45~15:45
シンポジウム 1
「重心施設を活用した在宅移行支援と移行後支援」
【座長】：星順 (カルガモの家)・澤田理恵 (埼玉医科大学総合医療センター訪問看護ステーション)
重心施設の立場から：児玉和夫 (堺市立重症心身障がい者 (児) 支援センター ヘルデさかい)
介護施設の立場から：戸枝陽基 (NPO 法人ふわり・社会福祉法人むそう)
相談支援専門員の立場から：山崎晃史 (ハロークリニック相談支援室)
行政の立場から：大西延英 (厚生労働省社会援護局障害福祉課)
- 15:50~17:50
シンポジウム 2
「小児在宅医療のコーディネータ～だれがどのように担うか?～」
【座長】：前田浩利 (おおぞら診療所墨田)・梶原厚子 (訪問看護ステーションそら)
開業医の立場から：宮田章子 (さいわいこどもクリニック)
訪問看護ステーションの立場から：平原真紀 (訪問看護ステーション ベビーノ)
相談支援専門員の立場から：西村幸 (松山市南部相談支援センター)
MSW の立場から：上原玲 (愛染橋病院医療福祉相談室)
行政の立場から：奈倉道明 (厚生労働省医政局指導課在宅医療推進室)
- 17:50
閉会

第3回日本小児在宅医療支援研究会

2013年9月7日(土)
9:50～18:00

日時

場所

大宮ソニックシティ
市民ホール

埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5
(JR大宮駅西口徒歩5分)

3000円

会費

共催：公益財団法人 在宅医療助成
勇美記念財団



事務局 埼玉医科大学総合医療センター小児科 田村 正徳

〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 Tel:049-228-3550 Fax: 049-226-1424

E-mail: zaitaku@saitama-med.ac.jp http://shounizaitakusien.kenkyuukai.jp/ http://www.happy-at-home.org/

主催：日本小児在宅医療支援研究会
「重症の慢性疾患児の在宅での療育環境の充実に関する研究」
研究代表者 田村正徳